

# 農林環境専門職大学における新型コロナウイルス感染予防対策

---

## 【学内での授業実施における対策】

### 1 授業実施前の対策

朝の健康観察の際に高熱がある場合や咳・のどの痛みなどの症状がある場合は、授業には参加させず寮で療養させる。(この場合は欠席とせず、出席停止扱いとする。)

### 2 授業実施上の対策

#### (1) 講義の場合

- ・各講義室の入口に消毒用エタノール等を設置し、教員及び学生は入室時に必ず手指の消毒を行う。
- ・教員、学生とも必ずマスクを着用する。
- ・講義室の座席は、原則として「四方を空けた席配置」とし、四方を空けることが困難な場合も、可能な限り学生間の距離を確保する。
- ・近距離での会話を伴うディスカッション形式の講義は行わない。
- ・換気のため、授業時間中は原則として入口や窓を開放したままとする。ただし、冷暖房運転等のため入口や窓を閉める必要がある場合は、教員の指示により、随時、入口や窓を開けて換気を行うとともに、授業終了後は、ドア及び窓を開放して講義室の換気を行う。

#### (2) 実習の場合

- ・教員、学生ともマスクを着用する。ただし、体育等でマスクの着用が不相当である場合は、教員の指示によりマスクを着用せずに授業を実施することとする。
- ・教員は、可能な限り学生間の距離を確保し、密集状態が生じないように配慮する。

## 【学生寮における対策】

### 1 健康観察

- ・毎日、検温等による健康観察を実施する。

### 2 共用部分の消毒

- ・ドアノブなど多数の人が触れる箇所について、毎日、消毒を実施する。

### 3 「3密」状態の回避

- ・寮内の換気のため、定期的に入出口や窓を開放する。
- ・食堂では6人用テーブルを3人で使用し、席と席の間隔を開けるとともに、混雑する昼食時は食事時間を2交替制とし、食事が済んだら速やかに食堂を出るよう徹底する。

### 4 学生に対する指導の徹底

- ・こまめな手洗いと手指の消毒
- ・常時マスクの着用（食事等でマスクを着用しない場合は、咳エチケットの遵守）
- ・居室における換気
- ・就寝時のカーテン使用
- ・居室間の行き来を避け、居室内に3人以上で集まらない。
- ・鼻水、唾液などの付いたゴミは、ビニール袋に入れて密閉してから捨てる。
- ・感染リスクの高い場所への外出は控える。